

第8回農畜産業振興機構契約監視委員会 審議概要

開催日及び場所	開催日：平成28年6月22日（水）13：30～15：10 場 所：農畜産業振興機構南館1階会議室
委員	渡辺 潤 委員長、伊藤 純一 委員、伊藤 耕一郎 委員 菅納 敏恭 委員、渡部 裕人 委員
実施概要	<p>【議題】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第7回機構契約監視委員会（平成27年7月9日開催）におけるご意見等への取組状況 2. 平成27年度契約の点検について 3. 平成27年度契約に関する自己評価の点検について 4. 平成28年度調達等合理化計画（案）について 5. 独立行政法人農畜産業振興機構契約監視委員会設置運営要領の一部改正（案）について <p>【議事概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 機構契約監視委員会（平成27年7月9日開催）におけるご意見等への取組状況について 平成27年度の機構契約監視委員会における各委員からのご意見等（① 2年連続して1者応札となった契約、② サーバ調達と機器の設定が1つのサーバ調達等委託業務で、1者応札となった契約、③ 麻布台ビルの賃料の値下げ交渉）への取組状況について説明を行った。 2. 平成27年度契約の点検について (点検結果) 平成27年度契約の点検に関し、その妥当性について委員会により了承された。 (主な意見) <ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札で落札率が高い状況が続くと、契約の競争性に不信感を生じることとなるので、予定価格を下げるなどの取組を行う必要がある。 ・ 引き続き1者応札が継続し、落札者しか出来ないと判断される場合は、随意契約に移行することも視野に入れて検討する必要がある。 ・ 1者応札となった契約に関し事後に行ったアンケート結果については、きちんと分析し翌年に反映させる必要がある。

	<p>3. 平成 27年度契約に関する自己評価の点検について (点検結果) 平成27年度契約に関する自己評価の点検結果について、委員会により了承された。</p> <p>4. 平成28年度調達等合理化計画(案)について 平成28年度における重点的に取り組む分野、調達に関するガバナンスの徹底、推進体制等の内容を含む調達等合理化計画(案)について、委員会により了承された。 (主な意見) ・ 随意契約は他社に入札の機会を与えないことになるので、1者しか実施できないと立証されない限り競争入札とすることが望ましく、結果として1者応札となってもやむを得ない。 ・ 委託調査の場合、1者応札の解消を優先するあまり入札仕様の緩和により調査内容の質の低下とならないよう、注意が必要である。 ・ 1者応札解消に取り組む専任担当者を置く等の体制を整備することであるが、専任担当者の配置にとどまらず、いつまでに何を行うのかなどの目標設定を行うことが重要である。</p> <p>5. 農畜産業振興機構契約監視委員会設置運営要領の一部改正(案)について 機構契約監視委員会設置運営要領の一部改正(案)について、委員会により了承された。</p>
--	---